

今回は、秋田県大館市でご両親と一緒に養鶏場を営んでいる32歳の女性からのご質問です。

質問

3年前にアルツハイマー型認知症と診断された祖父（87歳要介護2）と両親、4人で暮らしています。祖母は10年前にすい臓がんで亡くなりました。最近の祖父を見ていると、簡単な日常会話はできますが、昔の記憶はかなりあやふやになっているようです。意味もなく家の中をウロウロすることもありますが、トイレは1人で行けます。

祖父は7人兄弟の長男だったのですが、7年前の東北地震で5人が亡くなり、残ったのは仙台にいる弟さんだけになってしましました。

兄弟の中でも子どものころからとくに弟さんは一番仲がよかつたらしく、認知症になってからもたまに思い出したように弟さんの話をしています。

先日、その弟さんが末期がんで、意識ははつきりしているものの起き上がることもできず、医師からは余命3ヶ月と宣告され

在宅医療は健幸医療

長尾 和宏

医療法人社団裕和会・理事長
長尾クリニック・院長



お答えします

貴方はとても親孝行、いやおじいちゃん孝行なお孫さんですね。おじいちゃんは、東北の震災で5人の兄弟を失ったとのことで、その悲しみやショックは想像を絶しています。このような親しい身内との突然のお別れは種々のストレスのなかでも最大のものです。おじいちゃんの場合も、そのストレスが認知症の発症や進展にも大

平穀死とは「枯れること」

きく関与しているかと想像します。ただ「意味もなく家の中をウロウロすることがある」とのことですが、おじいちゃんにはウロウロする意味がちゃんとあることだけは理解してあげてください。目的行動であっても第三者には無目的のように見えることがあります。さりげなく目的を察してあげてください。認知症のために自分の家の中でも迷子になることはよくあります。しかし一人でトイレに行けるとのことですからまだしつかりしています。認知症が進むと家の中で迷つてトイレに行けなかつたり、トイレからベッドに戻れない人もいます。

さて、おじいちゃんの弟さんの末期がんをおじいちゃんに言うのか、言わないので、結論から申すなら主治医と同じですが、

せるように配慮してあげることが貴方の役割かと存じます。一度だけの見舞いと言わずに、二度三度と会わせてあげてください。ちなみにもし弟さんが亡くなられた後の対応も同様です。葬儀に参列できそうであればその時に簡単に経過を教えてあげればいいのでは。あるいは要介護2のおじいちゃんも弱ついて葬儀にいけないのであればその時は黙っていることもあります。どこまでも本人にショックを与えないためです。少し時間が経つてから、本人が尋ねてきたら穏やかに話すこともあれば、尋ねて来ないかぎり亡くなつたことをすつと告げない場合もあります。

すべてはおじいちゃんのストレス回避のためですから、嘘をついているという罪悪感を持つ必要はまったくありません。おじいちゃんはきっと子どもや孫という家族と一緒に居ることで安心するタイプなのでしょう。最愛の弟さんとの別れは辛いでしょが、おじいちゃんは悟られるのではない

嘘についているという「罪悪感」は必要ない

かと想像します。生病老死に関しては超高齢者は、そこは年の功で様々な経験を積まれているので驚くくらい落ち着いておられます。葬儀の場で取り乱す人を見かける機会はありません。むしろ死をあまり見ることなく過ごしてきた50代、60代のほうが取り乱すことがあります。

蛇足ながら、おじいちゃんもいつか「がん」になる可能性があります。しかし平均寿命を超えた高齢者に対しては通常あまり積極的な検査や治療はしません。しかし認知症の人にとってどこまで説明するのか、という命題が常にあります。私は日々その説明をする立場にいますが正直「そのまま言わないうほうがいい人」のほうが多いです。インフォームドコンセントという考え方には、その人が理解・判断できることを前提に成り立っています。それができない人に一生懸命に病名や余命を告知している医師がありますが、意味が無いどころか有害なこともあります。そのような場合は、子どもさんが代理人として説明内容を受け止める立場になります。場合によってはお孫さんが医療代理人になるケースもあります。お孫さ

インフォームドコンセントという考え方 その人が理解・判断できることを前提に 成り立っています

ん3人でがんを合併した認知症の人を自宅で看取った経験もあります。いずれにせよ、

御両親も貴方達も「平穏死」についてよく勉強しておいてください。これを知らないと必ず後悔します。もし在宅医療を選択するのであれば「痛い在宅医」という拙書も読んでください。「平穏死・10の条件」や「平穏死」という「親孝行」などを是非とも普段から読んでおいてください。平穏死とは「枯れる」とことです。今すぐは100%を理解できませんが、「家で死にたい」と望む人が6割の今、最期の望みを叶えるために必要な条件とは?

私が今まで、「病院」か「在宅」かという、二元論でしか語つていなかつたとしたら、そして在宅医療の美談しか語つていなかつたとしたら、心から謝ります。だから、あえてこの本を書きました。

痛い在宅医

著書紹介

痛い在宅医

〔先生、なぜうちのパパは、
平穏死をさせなかつたの?
私が殺した……〕

長尾和宏

〔在宅医を選ぶ前に
必ず読んでください!〕

著者：長尾和宏
出版社：ブックマン社
価格：1300円+税

きらめき

プラス

Vol.66 文月



伝統を紡ぐ

東京手描友禅

神様との正しいご縁の作り方

岡田能正

田邊慶昇